Vasovagal Reaction Following Covid-19 Vaccination

|  |  |
| --- | --- |
| **フィールド** |  |
| タイトル | 新型コロナウイルスワクチン接種後の血管迷走神経反射 |
| 発行元 | レールダルメディカル |
| 概要 |  |
| シミュレーションタイプ | シミュレーションベースドトレーニング |
| シミュレーション時間 | 10-15 分 |
| ディブリーフィング時間 | 15-20 分 |
| レベル | 中級 |
| 患者タイプ | 成人 |
| 学習対象 | 新型コロナウイルスワクチン接種会場の医療従事者および研修スタッフ |
| シナリオの概要 | この症例に登場するのは、新型コロナウイルスワクチンの 1 回目の接種を受けに来た 33 歳の Anila White です。ワクチンを接種したときに、Anila は血管迷走神経反射を起こします。参加者は血管迷走神経反射の徴候および症状を見極めて、適切な治療とサポートを行うことが求められます。  シナリオは、トレーニングのための 2 つの要素で構成されます:  ・新型コロナウイルスワクチンの接種  ・血管迷走神経反射の観察、確認、適切な治療 |
| 学習目標 | シミュレーションを終了すると、参加者は以下のことができるようになります:  安全措置を講じて新型コロナウイルスワクチンを接種する  新型コロナワクチン接種後、規定の手順で観察する  血管迷走神経反射の徴候や症状を確認する  助けを呼ぶタイミングがわかる  血管迷走神経反射への適切な治療を開始する  血管迷走神経反射とアレルギー反応やその他の状態との違いを見分ける  チームメンバーと効果的に協力する |
| 学習情報 | このシナリオは、模擬患者とシミュレータを組み合わせることも、模擬患者のみで行うこともできます。模擬患者のみを使用するシミュレーションの場合、インストラクターがシミュレーション中にバイタルサインの情報を提供します。その場合、シミュレータに接続しなくても、プログラムをデブリーフィング用のチェックリストとして使用して、シナリオファイルを SimPad または LLEAP タブレットから実行することができます。  シミュレーション前に、参加者は注射の部位 (三角筋)、必要物品、テクニック、および発生頻度の多い合併症を特定する知識を身に着けておく必要があります。さらに、参加者は地域で使われている新型コロナウイルスワクチンの接種についてのガイドラインおよび血管迷走神経反射の治療ガイドラインについて把握していなければいけません。  根拠に基づくデブリーフィングを行うために、インストラクターは全ての行動を記録できるようにしなければなりません。つまり、最初は不自然に思えるかもしれませんが、参加者がシミュレーション中の自分の対応と観察結果を言葉で表現するように指導を受けることが重要です。 |
| 参考資料 | Coronavirus disease (COVID-19): Vaccines, World Health Organization. Retrieved Jan. 2021 from [https://www.who.int/news-room/q-a-detail/coronavirus-disease-(covid-19)-vaccines?adgroupsurvey={adgroupsurvey}&gclid=Cj0KCQiA3Y-ABhCnARIsAKYDH7toJGKFVUiFpknL7aqlJpntF54Xlr2tozK6vvSK5uMjjE0bSC\_5ouAaAqo9EALw\_wcB](https://www.who.int/news-room/q-a-detail/coronavirus-disease-(covid-19)-vaccines?adgroupsurvey=%7badgroupsurvey%7d&gclid=Cj0KCQiA3Y-ABhCnARIsAKYDH7toJGKFVUiFpknL7aqlJpntF54Xlr2tozK6vvSK5uMjjE0bSC_5ouAaAqo9EALw_wcB) |
| このシナリオを使用する理由 | このシナリオの学習目的は、新型コロナウイルスワクチンの接種とワクチンの副反応への対応に重点を置いています。シナリオでは、参加者が新型コロナウイルスワクチンの接種に関連するあらゆる手順を適切に実施し、ワクチン接種で起こり得る副反応を見つけ、安全かつ効果的な被接種者のケアのために重要な処置を直ちにできるようにします。  このシナリオを使用し参加者は様々な項目を練習することで、新型コロナウイルスワクチンの接種と血管迷走神経反射の治療に関連する対応に自信を持って習熟できるようになります。 |
| 準備タブ |  |
| シナリオのロケーション | ワクチン接種センター |
| 学習者 | ワクチン接種担当者 1 名同僚 1～2 名  オプション: ワクチン接種助手 (地域のガイドラインに従う) |
| 必要機材 | シミュレータを使用して実行する場合の備品:  同じ女性用衣類 2 組 (肩を出せるように袖が広めのもの)  サージカルマスク  シミュレータ用注射パッド (大腿)  シミュレータにかけるための毛布  一般用品:  参加者全員分のマスク (地域のガイドラインに従う)  処置用スペースのための備品、例: 机、いす、ストレッチャー  注射針回収容器  手指消毒液  消毒綿  非滅菌手袋  地域のガイドラインに対応する記録用紙  聴診器と血圧計  静脈留置針  ポータブル酸素供給装置  バッグバルブマスク  薬剤:  針でシリンジに吸った新型コロナウイルスワクチン  静脈点滴用輸液 (生理食塩液または乳酸リンゲル液)  自己注射用エピネフリン（エピペンTM）  模擬患者のみの場合の備品:  女性用衣類 1 組 (肩を出せるように袖が広めのもの)  サージカルマスク  患者の肩に (シミュレーションを模擬患者のみで実施する場合は大腿にも) 貼付する注射パッド  一般用品:  参加者全員分のマスク (地域のガイドラインに従う)  処置用スペースのための備品、例: 机、いす、ストレッチャー  注射針回収容器  手指消毒液  消毒綿  非滅菌手袋  地域のガイドラインに対応する記録用紙  聴診器と血圧計  静脈留置針  ポータブル酸素供給装置  バッグバルブマスク  薬剤:  針でシリンジに吸った新型コロナウイルスワクチン  静脈点滴用輸液 (生理食塩液または乳酸リンゲル液)  自己注射用エピネフリン（エピペンTM） |
| 準備とセットアップ | 域のガイドラインに従って、処置用スペースに机と，いすを配置する  処置室に記録用紙を用意する  処置用スペースに準備済みのワクチンと消毒用品を用意する  救急用具 (聴診器と血圧計、気道確保器具、および自己注射用エピネフリン) は、要求されるまでワクチン接種者がいる処置用スペースの外に置いておいてください  シミュレータを使用して実行するシナリオの場合:  シミュレータに模擬患者と同じ服を着せ、マスクをつける  シミュレータを床に寝かせる  模擬患者の両肩に注射パッドを貼付する  シミュレータの両方の大腿に注射パッドを貼付する  シミュレータに毛布をかける  シミュレータを使用しないシナリオの場合:  模擬患者の両肩と両大腿に注射パッドを貼付する |
| 役割情報 | 模擬患者への指示:  あなたの役はワクチン接種を受けに来た 33 歳の Anila White です。あなたは昼休みを利用して 1 回目の新型コロナワクチン接種を受けるためワクチン接種センターにやってきました。参加者から尋ねられた質問に答えます。  あなたにアレルギー歴はありません。  現在、治療を必要とする病気はなく、目立った病歴もありません。  シミュレーションの開始から、ワクチン接種室の外で待機します。呼ばれたら、指示された場所に行きます。質問に答え、指示に従い、参加者との短い会話を開始します。やや緊張したようにふるまって、注射針に対する不安を表現してください。  注射をされる際にも、肩をすくめる、目を細める、「嫌だなあ」「注射するときには教えてくださいね」「痛い、痛い」と不安をもらすなど、緊張したように振る舞ってください。  ワクチン接種が終わったらすぐに、気分が悪くなって、めまいがして、「何か変だ」「気分が悪いです」というように言葉でも説明します。気分が悪いことを示すためにも、自分から横になってください。30 秒後に意識を失います。この時点からの進み具合は、参加者がどう動くかの判断によって変わります。説明をしっかり読み、シミュレーションの進行に合わせて自発的に演技をする必要があります。  １．参加者が直ちにあなたを仰向けに寝かせて、下肢を高くした場合です。あなたは60 秒後に意識を取り戻し、参加者からの声かけに反応します。自分がどこにいるのか、何が起こっているのかを時間をかけて把握した後で、あなたは状況をはっきりさせるために「どうしてこんなことになったんですか？」  「どうなってるんですか？」「私は大丈夫なんですか？」などの質問を始めます。  ２．あなたが意識を失った後で参加者があなたの下肢を高くしなかった場合です。あなたは3 分後に意識を取り戻し、参加者からの声かけに反応します。自分がどこにいるのか、何が起こっているのかを時間をかけて把握した後で、あなたは状況をはっきりさせるために「どうしてこんなことになったんですか？」「どうなってるんですか？」「私は大丈夫なんですか？」などの質問を始めます。  ３．意識を失ってすぐに、参加者があなたの大腿にエピネフリンを注射しようと判断した場合です。あなたは注射を打たれてから 30 秒後に意識を取り戻し、参加者からの声かけに反応します。不安で落ち着かない様子を見せ、頭痛を訴えます。あなたは状況をはっきりさせるために「何が起こったんですか？」  「どうなっているんですか？」「頭が痛いんですが、どこが悪いんでしょう？」などの質問を始めます。  シナリオでシミュレータを使用している場合、参加者はあなたが意識を失ったところでシミュレータに切り替えて、あなたはその場を離れます。 |
| **患者カルテ** |  |
| シミュレーター | SimMan3GTrauma, Resusci Anne Simulator, ,Resusci Anne Advanced Skills trainer, Nursing Kelly, SimMan3G, Nusing Anne Simulator, ALS Simulator, SimMan Classic, SimMan Essential Bleeding, SimMan Essential , SimMan3GPLUS |
| シミュレーションデバイス | SimPad, LLEAP |
| シミュレーションモード | オートモード |
| 必要なデバイス | 患者モニター、パルスオキシメーター |
| シミュレーションタブ |  |
| 学習者への情報 | ワクチン接種センター  時間: 12:35  状況:  あなたはワクチン接種センターで働いています。大勢の同僚と共に、午前中ずっとワクチン接種を行っていました。あなたは次の被接種者の準備をしているところです: Anila White、33 歳、女性。  被接種者を呼んだ後は、関連するすべての手順を実施してワクチンを接種し、被接種者に即時型反応が無いか観察し、反応が起きた場合は、助けを呼んで適切な治療を開始することが求められています。  誰か 1 人はワクチン接種担当者として処置室に残り、他の人たちは観察を担当します。ワクチン接種担当者が助けを求めたら、誰か 1 人が中に入ります |
| 傷病者の写真 | なし |
| 傷病者のデータ  　-　名前  　-　性別  　-　年齢  　-　体重  　-　身長  　-　アレルギー | Anila White  女性  33歳  63kg  169 cm  なし |
| 傷病者接触時のVs  　-　心電図  　-　心拍数  　　　（回/分）  　-　血圧(mmHg)  　-　呼吸数  　　　 (回/分)  　-　SpO2 (%)  　-　PetCO2  　　　　(mmHg)  　-　体温 | 洞調律  75  110/80  15  99% |
| 病歴 | 副反応または慢性疾患の既往無し。 |
| 診断 |  |
| 医師の指示 |  |
| 期待する行動 | 被接種者に会う前:  備品を確認する  マスクをつける (まだつけていなかった場合)  ワクチン接種:  被接種者を確認する  ワクチンについての情報を伝える  禁忌について質問する  同意を得る  地域のガイドラインに従って記録を作成する  上腕全体を出す  注射部位を特定する  注射部位の皮膚を消毒する  手指消毒をする  注射液を点検する  注射液の量を確認する  適切な手順で注射をする  使い捨て用品を安全に廃棄する  被接種者に即時型反応が無いか観察する  地域のガイドラインに従って記録を作成する  血管迷走神経反射  血管迷走神経反射を確認する  助けを呼ぶ  救急用具を用意してもらう  役割を割り当てる  的確に情報を伝える  患者を仰向けに寝かせる  下肢を高くする  バイタルサインを測定する  パルスオキシメーターを装着する  酸素飽和度を測定する  被接種者を安心させる  被接種者に反応について説明する  被接種者を観察エリアに案内する  エピネフリンで治療した場合:  観察を続けるために被接種者を治療室に移動させる  バイタルサインを定期的に測定する (5 分おき)  血管迷走神経反射について説明する  治療によって観察期間が延びることについて説明する  被接種者を安心させる |
| 評価方法 | シナリオでは必要な介入ごとに点数が設定されています。したがって、シミュレーション中に観察したすべてのイベントを注意深く記録することが重要です。ログファイルには、最終的な点数とセッション中に記録されなかったすべてのイベントに関するコメントが含まれます。  合計点は状況に対して求められている適切な対応を必ずしも反映しているとは限らないことに留意してください。点数だけをこのトレーニングのフィードバックとして求めるのではなく、デブリーフィング時に質問をして、求められる適切な対応に関して徹底的に話し合うための根拠としてログの概要を利用することをお勧めします。 |
| ディブリーフィングタブ |  |
| ディブリーフィングガイド | 誘導デブリーフィング質問は理論ベースのデブリーフィング  手法、GAS モデル (Gather (情報収集) - Analyze (分析) - Summarize (要約)) によって構成され、学びにつながる会話を引き出すトピックを提案します。  情報収集  このシミュレーションに対するあなたの反応はどうでしたか？  他の最初の反応はどうでしたか？  どなたか、自分の視点から見た状況を説明してください。  あなたの視点から見て、あなたが対応しなければならなかった最大の課題は何でしたか？  分析  注射部位をどのように特定したかを話し合ってください。  自分の注射手順の進め方について話し合ってください。  ワクチンを接種する前にどのような検討を行いましたか？  ワクチン接種後の被接種者の観察について説明してください。  被接種者が意識を失ったときはどのような状況でしたか？  あなたの最初の対応は何でしたか？  何が起こっているかをどのように評価しましたか？観察した症状について話し合い、ワクチン接種で最も多い反応と比較してください。  あなたが開始した対応はどのようなものでしたか？自分の判断について詳しく説明してください。  あなたの対応は血管迷走神経反射に対する地域の治療ガイドラインとどの程度一致していましたか？  血管迷走神経反射とアレルギー/アナフィラキシー反応を区別する方法について話し合ってください。  シミュレーションでどのような症状を観察しましたか？観察した症状は、あなたが開始した治療とどの程度一致していましたか？  被接種者とどのようにコミュニケーションをとりましたか？  血管迷走神経反射を起こした後の被接種者の観察に関連して、どのような考察を行いましたか？  チームメンバー内で役割と責任をどのように分担しましたか？  クローズド・ループ・コミュニケーションを使用した/使用できたと思われる例を挙げてください。  要約  このシミュレーションから学んだ重要なポイントは何ですか？  次回、同じようなシミュレーションをした場合、どのように変えたいですか？  今回、学んだ最も重要なメッセージは何ですか？ |
| 症例の考慮事項 | 血管迷走神経反射により意識を失うと、失神に伴うケガによって重傷を負うことがあります。若年層では、注射そのもの (注射前後、注射中) に関連して意識を失う例が最も多くみられます。臨床的には、血管迷走神経反射は徐脈と低血圧が特徴だとされますが、一方、命に関わるかもしれないアナフィラキシーは注射から数分で起き、頻脈であり大抵は蕁麻疹様皮疹、呼吸困難が見られます。  ワクチン接種が原因で意識を失うことによるケガのリスクを最小限に抑えるために、思春期の被接種者は座るか、横になってワクチンを接種することが推奨されます。ワクチン接種から 15 分間は必ず観察を行い、適切な待機エリアを設けることが推奨されます。  特に反射性失神 (血管迷走神経反応による失神) とアナフィラキシーショックを区別できるように、3 つの特徴的な段階 (前駆症状、意識消失、意識回復) を探し、確認してください。また、パニック、恐怖、痛み、運動などのきっかけとなる |
| ファイルと添付 |  |
| 公開する情報 |  |
| バージョンナンバー | V1 |
| 発行日 | May 2021 |
| リリースノート |  |
| 共同開発者１ |  |
| 共同開発者２ |  |
| 法的通知 |  |
| クレジット |  |